

令和 2 年度第 2 回 浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和 2 年 8 月 1 7 日 (月) 午前 9 時 3 0 分から午前 1 1 時 5 0 分

2 開催方法 Zoom を使った Web 会議

3 出席状況

エリア連絡会名	所属	出席者氏名	
中エリア連絡会	中障がい者相談支援センター	藤川 晴海	
	中区社会福祉課	飯塚 康敬	
		佐藤 真輝	
東エリア連絡会	東障がい者相談支援センター	玉木 祐次郎	
	東区社会福祉課	久野 加津夫	
西・南エリア連絡会	西・南障がい者相談支援センター	後藤 翔一朗	
	西区社会福祉課	安間 俊弘	
	南区社会福祉課	内藤 淳	
北エリア連絡会	北障がい者相談支援センター	本宮 早奈映	
	北区社会福祉課	梶田 和彦	
浜北・天竜エリア連絡会	浜北・天竜障がい者相談支援センター	今田 将晴	
	浜北区社会福祉課	島田 佐栄実	
	天竜区社会福祉課	内山 敦子	
	相談支援事業所シグナル	尾関 ゆかり	
事務局	障がい者基幹相談支援センター	雨宮 寛	
		山下 由佳	
		松井 亮	
		岸 直樹	
		永田 貴裕	
	障害保健福祉課	課長	久保田 尚宏
		課長補佐	夏目 健一
		政策調整グループ	橋本 啓司
		生活支援第 2 グループ	柴田 多美子
			山内 愛美

4 議事内容

- (1) エリア連絡会報告
 - ・全体会報告と今後の活動について
 - ・エリア連絡会活動内容の周知について
- (2) 専門部会報告
 - ・権利擁護部会
 - ・地域生活部会
 - ・相談支援部会
- (3) その他

5 会議録作成者 障害保健福祉課生活支援第2グループ 山内

6 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 無

7 会議記録

- (1) エリア連絡会報告
＜エリア全体会と今後の活動について＞
- 中エリア連絡会
 - ・8月19日にエリア全体会開催の予定
 - ・「地域課題検討部会」「人財部会」「啓発部会」3つの部会を設置し、活動を進めていく。
 - 東エリア連絡会
 - ・7月15日にエリア全体会を開催。グループワークを実施し、東エリアとして地域診断の必要性について意見があがった。
 - ・コロナ渦ということもあり、自立支援連絡会の周知が十分にできていない。YouTubeを活用した周知を検討中。
 - 西・南エリア連絡会
 - ・新型コロナの感染拡大防止の観点から、エリア全体会は書面会議とした。
 - ・来年度開校するみをつくし特別支援学校の放課後等デイサービスの問題について、エリア内の放課後等デイサービスに対して現状把握調査を行った。結果については、相談支援事業所へ提供済み。みをつくし特別支援学校準備室へも情報提供ができたかと考えている。
 - 北エリア連絡会
 - ・7月15日にエリア全体会を開催。
 - ・事例検討部会、北区を知ろう部会、こども部会の3部会を設置。

○浜北・天竜エリア連絡会

- ・エリア全体会は8月4日に開催予定だったが、新型コロナの関係で書面会議とした。
- ・ケース検討を月に1回開催しているが、人数を絞って開催している。
- ・その他の会議体も人数を絞って開催し、開催回数を増やしている。

<エリア連絡会活動内容の周知について>

事務局より：東エリアより YouTube を活用した情報発信について相談があった。広聴広報課へ確認し、市の公式 YouTube チャンネルに動画をアップすることは可能なため YouTube への動画配信については各エリアから広聴広報課へ依頼をしてもらえばよい。障害保健福祉課の facebook（まるさら）もあるため、その活用も可能。

東エリアより：YouTube で全体会や部会の様子など、構成員に見てもらうための動画作成を検討中。公開は構成員のみとする。

（2）専門部会報告

○権利擁護部会・虐待対応ワーキング（資料を元に説明）

- ・第1回ワーキングは9月2日の予定。

<意見>

- ・今まで相談支援事業所と行政で虐待対応について話し合う機会がなかった。今回のワーキングで課題を出し合ってもらいたい。
- ・児童相談所は対象者が18歳になってしまうと関わりが終了してしまう。その子や家族が困らないためのスムーズな移行ができるような体制作りが必要ではないか。

○地域生活部会 こどもワーキング（資料を元に説明）

- ・アセスメントツールだけでなく、ツール使用のマニュアルを作成した。今後、使用していく中で修正や変更点があれば対応していく。
- ・今後はツールの使い方についての研修を行っていく予定。

<意見>

- ・このツールだけで必要なサービス量を判断するのは難しいのではないか。
- ・児童福祉関係機関との連携にも使えると良いのではないか。
- ・このツールを使用することによって、実地指導などで市より評価してもらえるようになると良いのではないか。

○相談支援部会 計画相談ワーキング（ワーキングで作成した提案票について説明）

<意見>

- ・提案された内容によっては、エリアで取り組めることもあるのではないか。住み分けをしながらやっていると良い。

- ・サポートプランとセルフプランとの違いは何か。

⇒（ワーキングより）家族がプランを立てて、相談員がそれに伴走する形を想定。セルフプランに近いもの。

- ・ケアマネージャーがどのように対応して件数をこなしているのか検証してはどうか。

○相談支援部会 委託評価ワーキング

担当者よりワーキングの目的、スケジュール等について説明

<意見>

- ・委託相談の振り返りに役立てるものにしてもらいたい。
- ・委託相談の活動について評価、振り返りをすることで、今後のエリア設定にも生かしてもらえると良いのではないか。

<連絡事項>

市全体会：9月8日（火）10：00～ 101, 102会議室

第3回企画会議：9月24日（木）10：00～ 51会議室